



2018～2019年度
東京江東ワイズメンズクラブブリティン

『ワイズメンズクラブだから』
を楽しもう！

東京江東クラブ会長 宇田川敬司

主題 Yes, We Can Change! (私たちは変えられる)

スローガン Courage to challenge (挑戦への勇氣)

国際会長 Moon Sang-Bong (韓国)

主題 Action! (アクション!) / スローガン With Pride and Pleasure (誇りと喜びを持って)

アジア太平洋地域会長 田中博之 (東日本区)

理事主題 為せば、成る (No challenge, No fruit)

スローガン ワイズが何をしてくれるのではなく、あなたがワイズに対して何ができるかを考えて実行しよう。

(Ask not what Y's can do for you. Ask what you can do for Y's.)

東日本区理事 宮内友弥 (東京武蔵野多摩)

部長主題 良いものを見つけ、つなげて、よくなる

関東東部部長 衣笠輝夫 (埼玉)



今月の強調テーマ

EF / JEF

J E F 強調月間にさいして

東日本区ワイズ基金運営委員長

高田 一彦



江東クラブの皆様こんにちは。江東クラブに於かれましては、恒例のワイズガーデン、ワイズカップサッカー等の地域と密着したプログラムを通してのワイズダムへの顕著なお働きに感謝いたします。

今月は東日本区の行事予定としてJEF強調月間となっています。JEFはJapan East Y's Men's Fundの略称で「東日本区ワイズ基金」の事を指します。

東日本区ワイズ基金の歴史は、第51回熱海国際大会(1975年)の際、大会発展のため日本区の会員が積み立てた拠出金と国際からの還付金を基本財産とする「アタミ基金」として設立され、その後「日本ワイズ基金」と改称されました。1997年7月1日に日本区が東日本区と西日本区に分かれたのを機に、同基金は東・西に分轄譲与されました。東日本区においてはこれを「東日本区ワイズ基金」と称することになりました。

この基金は、東日本区ワイズ運動の継続的な組織と事業の発展のために、部・クラブ・個人が記念すべき出来事、行事、慶弔時のときに、感謝の気持ちを表す献金で成り立っています。また、記念行事等に関わらず随時ワイズダム発展の為の献金も受け付けています。

そして、献金されると寄付者名とその理由が「奉仕帳」に記載され、永久保存されるとともに区報にも掲載されます。

これまでの活用実績は、ワイズ記念誌発行支援、国際大会・国際交流活動の支援としての通訳器の購入、YMCA東山荘100年募金への協力等が行われてきました。直近では、

「2022年をゴールとする中期会員増強運動」のSNS支援や、仙台で開催される第28回アジア太平洋地域大会支援にも寄与しようとしています。

今月のJEF強調月間に因んで、クラブ例会でのJEF献金にご協力頂ければ幸いです。

新年号の令和を迎え、新時代におけるワイズダムの発展が貴クラブより発信されることを心から祈念したいと思います。

2019年5月
江東クラブ・東京クラブ合同例会

プログラム

日時	2019年5月14日(火) 18:30～20:45	
会場	東京YMCA東陽町センターYMCAホール	
受付	(東京クラブ) 郡山千里、進藤重光	
司会	長澤山泰	
18:30	開会点鐘・挨拶 合同例会の趣旨	宇田川江東クラブ会長 長澤東京クラブ会長
18:35	ワイズソング ワイズの信条	一同
18:37	ゲスト・ビジター紹介	宇田川、長澤両会長
18:40	江東クラブ新入会員入会式	司会 宇田川 立会 関東東部部長 衣笠様
19:00	ワイズディナー(会員消息・事業委員会報告・YMCA報告)	一同
19:15	Happy Birthday! Happy Anniversary! Happy Birthday (東京クラブ) 木村、山本、磯田 Happy Anniversary (東京クラブ)	比奈夫妻、進藤夫妻、長澤弘夫妻
19:30	アフリカ4か国BF訪問を終えて(仮)	比奈地康晴メン
20:30	スマイル	ドライバー 両クラブ
20:37	オークション	ドライバー 両クラブ
20:42	YMCAの歌	一同
20:45	閉会点鐘	長澤東京クラブ会長

今月の聖句

『だれが世に打ち勝つか。イエスが神の子であると信じる者ではありませんか。』

ヨハネの手紙 — 5章5節

4月会員数		4月出席者		4月出席率		アクティブファンド		ニコニコボックス		クラブ役員	
20名	メンバー	11名	65% (11/17)	3月まで	2259397	3月まで	91950	会長	宇田川敬司		
	メネット	1名		4月分	0	4月分	0	副会長	山崎常久		
内広義会員 3名	コメット	2名		残高	2259397	累計	91950	会計	島田徹		
	ビジター	0名						書記	相川達男		
休会 0名	ゲスト	1名						直前会長	酒向裕司		
								連絡主事	草分俊一		

ボウリング本例会

駿河幸子



4月20日土曜日の夕方、ワイズ主催による江東コミュニティに連なる方々との親睦会が開催されました。様々なコミュニティ活動にご参加頂いている在園児ご家族、教職員、ワイズメンバー、混合チームによるボウリング大会は各チーム和気あいあいと楽しいひと時となりました。園児たちも楽しめる様にどのレーンもパンパーレーンで行われたため、子どもたちもちゃんとピンを倒すことができ、達成感を感じていました。ゲームを通してさらに親睦も深まり、その後が続いて持たれた食事会も大変盛り上がり上がっていました。江東ワイズの楽しさ、これからの江東ワイズを熱く語る宇田川会長の言葉に、参加された保護者の方々のワイズ理解も深まりました。

関東東部評議会

宇田川敬司



この日は後に控える、江東ワイズ・コミュニティセンター・YMCA 幼稚園の合同親睦ボウリング大会を控えており、逸る気持ちを抑えながらの評議会参加になりました。評議会では、今年度の報告として、YMCAとの協働を中心に発表が行われました。江東クラブは、普段から協働しているものが多いのですが、『ワイズガーデンを幼稚園の子供たちと一緒に』『キッズガーデン』やカンボジア制服寄贈プロジェクトでの江東センター、幼稚園保護者との協働についてお話をさせていただきました。

東京 YMCA チャリティーゴルフ大会

藤井寛敏

前日とは打って変わった上天気。4月11日、第29回掲題チャリティーゴルフ大会がPGM 総成ゴルフクラブで過去最大の120余名の参加者を得て賑やかに開かれた。遅咲きの満開の桜を楽しみながらのそれぞれのパーティーでプレーを楽しんだ後の表彰式では、わがクラブの鈴木雅博実行委員長の挨拶の後、沢山の山の前での表彰式で名前が呼ばれるたびに大きな拍手で盛り上がった。小生の中学、高校の同期生うちワイズに属している布上、柿沼（以上グリーン）、長澤（東京）、中村（山手）は実行委員としてクラブとの折衝、運営に携わった。そのほか春日井（東京）ほか13名がゴルフに参加してチャリティーを支えた。

菅谷総事が筆下ろしで参加してくれたことは参加者に一体感



を与え、多くのYMCAスタッフのOBが参加されたことは「死ぬまでYMCA」の精神を参加者に披露した。

チャリティーの50余万円は障害児プログラム支援、経済的困難なご家庭の子供の支援、不登校の子供支援のそれぞれのプログラムに用いられるとの報告があった。わがクラブからの参加は鈴木、藤井、山崎であった。

川越クラブ40周年記念例会参加報告

酒向裕司



GW初日4/27に川越クラブ40周年記念例会に参加しました。記念例会の開始は13時からでしたが11時に川越に到着。というのも残念ながら参加できなかったKさんから小川菊の鰻をおごると言われて軍資金を頂いていたので、お昼ご飯を食べに早めに川越に。お店に到着したら既に23番目の番号札。例会に間に合うか不安に思いましたが、呼ばれてもその場にはいない人が多かったせいか15分程度の待ちで店に入ることができました。早々に注文して待つこと15分、流石Kさんが勧めるだけはあって絶品の鰻。おひとり様でしたがKさんに感謝しながら舌鼓打って美味しくいただきました。

13時には会場の東武ホテルに到着して記念例会に参加しました。記念講演は、ベリ・ドゥエル名誉教授より、「川越いもの歴史と未来」と題して、さつまいもに関する海外や日本の歴史、川越でのさつまいもの復活の話など大変興味深いものでした。懇親会ではひがしクラブや横浜つづきクラブの方々と同じでテーブルになり、懇親を深めることができました。懇親会の最後にはアジア大会や東日本区大会のアピールがあり、盛り上がりながら閉会となりました。

熊本西・ネクサスクラブ10周年記念例会報告

小松重雄

大型連休の初日4月27日に藤井さん・安斎さんと熊本へ行ってきました。その日の午前、熊本空港に到着すると我々クラブと親交のあるジェーンズクラブの上村さんが出迎えてくれ、会場へ向かうにはまだ時間があるということで、震災の被害にあった益城町へ案内してくれました。前回うかがった時、ひび割れや傾きが目立っていた総合体育館はすっかり撤去され、新しく建替え作業中でした。建物自体は大きく生まれ変わろうとしています。まだ復興住宅には16000人の方々が生活していると聞き再生にはまだまだ時間が必要だと改めて痛感しました。その後、インド料理店で昼食を取り会場である熊本ニュースカイホテルへ。遠くは台湾からIBCのメンバーや九州部・西日本区・我々



東日本から総勢 164 名の出席で熊本西・ネクサスクラブ 10 周年記念合同例会が両クラブ会長の開会点鐘で華やいだ雰囲気の中開会されました。第一部では大西隈本市長)からの祝辞(代読)では創立以来、愛と奉仕の精神のもと、青少年育成支援や地域のボランティアグループの活動支援などの取り組みの貢献など、これからも地域社会の良きリーダーとしての益々の活躍を期待していると述べられ、遠藤西日本区理事の祝辞の後、両クラブの 10

年の歩みを DVD にまとめて報告があり、休憩をはさんで、第二部、藤井元国際会長よりの「熱き心、君に」副題「これからのワイズ・YMCA と国際交流の魅力」と題し講演。約 1 時間のスピーチの中で、自身の江東ワイズへの入会経緯や、国際会長になるまでの経緯・国際議会で起こったハプニング等、出席者の日ごる理解できない事柄をわかりやすく時にはユーモアを交えて語りかけてくれました。複数のメンバーに後から聞くと、あまりなじみのない国際がとても身近に感じられたと好評でした。第三部はメンバーのコメントの所属するメリーホッパーズバトントワリングショーで幕開け、途中 IBC・DBC 紹介。特に IBC の台湾エバーナイスクラブ会長からは、日本語で祝辞の披露があり、会場は大いに盛り上がりました。

約 4 時間の周年行事でありましたが、相当時間をかけ綿密に練り上げられた素晴らしい周年行事だったと実感いたしました。わがクラブの 60 周年に大変参考になりました。最後に 2 日間アテンドして頂きました熊本ジェーンズクラブのメンバーに感謝いたします。

2019 年 5 月 今後の予定

5 月 14 日 (火)	東京クラブ合同例会	東陽町 YMCA ホール
5 月 18 日 (土)	江東センター親睦会	江東 YMCA 園庭
5 月 23 日 (木)	役員会 60 周年委員会	
6 月 1 日～2 日	東日本区大会 代々木オリンピックセンター	

2019 年 4 月役員会兼 5 月第 1 例会議事録

2019 年 4 月 25 日
江東 YMCA 19:00～

議題

①新入会希望者に関して

大原氏江東 ML に加える。名前の挙がっている入会希望者の意思を最終確認する。5 月例会に出席を要請する。他の興味を持たれている父兄に引き続き声掛けする。

② 5 月合同例会 (東京クラブ) に関して

5 月 14 日東陽町センターにて開催。大原氏の入会式も行う。司式は宇田川会長。立会人、衣笠関東東部部長を要請。東京クラブでオークションを行うため出品品を当日持参のこと。ワイズ名札 (胸バッジ) 持参。

③江東コミュニティーセンター親睦会に関して

令和 1 年 5 月 18 日開催。ヤキトリ、うどん、ワイズバーを担当

④次期広義会員の確認 次期は岡田、香取、柳澤の 3 氏を登録

⑤CS 事業支援資金申請に関して

昨年秋に行った西日本豪雨災害支援の気球を申請。申請書提出済み。

⑥ 60 周年行事に関して

複数の会場候補有。アンフェリションが有力。6 月に決定する。
会計担当→島田会計 アナウンス担当 IBC 台中クラブ→宇田川会長 DBC 十勝→小松さん ワイズドットコム配信→相川

⑦その他

ワイズカップサッカー 来年はオリンピックの関係で都立公園が使用できず。各自会場を探す。

出席者 宇田川、山崎、小松、酒向、島田、本間、駿河、草分、相川

YMCA ニュース

江東センター&幼稚園

幼稚園

年少組：まだ、お弁当はありません。11:30 に降園しています。
年中組・年長組：お弁当が始まりましたが、少し早い 13:30 に降園しています。
全学年：家庭訪問期間中です。担任が自転車に乗り、各ご家庭を訪問しています。

センター

サッカークラブ、ダンボクラス (幼児体操)、リトミッククラス、ピアノクラス、くれよん (幼児対象の定例活動)、どろんこ (小学生対象の定例活動) がスタートしました。
今年も多くの子どもたちが YMCA の価値に触れ、「みつかる」⇒「つながる」⇒「よくなっていく」、そしてたくましく成長してくれることを期待しています。

江東 YMCA 親睦会

今年も江東 YMCA に集う仲間たちの親睦会を開催いたします！
ちょっとでも顔出してください!! お待ちしています!!!
◆ 日 時：2019 年 5 月 18 日 (土) 16:00～18:00
◆ 会 場：江東 YMCA 園庭
◆ ワイズメントの方々! 準備&運営のお手伝いをお願いいたします!
◆ 今年は、「そば・うどん」・「焼き鳥」をします!
◆ 今年は『エコ』に注目し、来場者には『マイ箸』をお願いしております。

東京 YMCA

チャリティーゴルフ大会

29 回目を迎えたチャリティーゴルフ大会が、4 月 11 日 (木) レイクウッド総成カントリークラブにて行われ、127 名が参加されました。
収益金約 516,000 円は、不登校児支援、フレンドシップファンド、障がい児プログラム支援等に用いさせていただきます。

今後の予定

江東センター&幼稚園

- ・ハケ町運動会 : 5 月 12 日 (日)
- ・江東親睦会 : 5 月 18 日 (土)
- ・プール設置 : 6 月 8 日 (土)

東京 YMCA

- ・オール東京チャイルドケア・アフタースクール研修会 (東陽町センター)
- ・第 17 回会員大会 : 5 月 25 日 (土) (山手センター)
- ・第 22 回会員芸術祭 : 6 月 24 (月)～29 日 (土) (東陽町センター)
- ・YMCA 保育園ねがい開所式 : 6 月 29 日 (土) (保育園ねがい)
- ・第 20 回アジア・太平洋 YMCA 大会 : 9 月 2 日～6 日 (東山荘)



ボウリング大会&懇親会

嬉しいサプライズ

武田泰典

家族で参加させていただいたファミリースキーから数ヶ月、子供たちがまたひとつ大きくなった季節に、YMCA 江東コミュニティセンターから「思い出会」として、ボウリング大会&懇親会のご案内を頂きました。武田家のカレンダーにイレギュラーなイベントが追加され、子供たちも嬉しいかなー、と軽い感じで私自身も参加表明してみましたが、結果、とても楽しかったです！！

ボウリング場に着くと、早速想定外の光景が。当日の参加者を全く知らなかったのですが、そこには、ファミリースキー参加者のみならず、先日卒園した長男を担当していただいた先生方、春からの新しい先生方や事務局の皆様、そして、薄ピンク色の園長先生も、、、嬉しいサプライズでした。館長先生の 트렌ディなご活躍等、ボウリング大会の詳細は割愛しますが、運動・遊びを通じたコミュニケーションはいいですね。今回のような素敵な機会がまたあれば、是非参加させていただければ幸いです。企画して頂き、ありがとうございました。

家族のようなあたたかい雰囲気

藤盛未来

4月20日に行われた江東コミュニティセンター親睦会のボウリング大会・懇親会に参加させていただきました。私は今年度から江東YMCA幼稚園で年少組の担任をさせていただいており、ワイズメンズクラブの皆様や他の方々とお会いするのは初めてでした。お会いしたことのない方々にお会いすることも、最後にいつ行ったか覚えていないくらい久しぶりのボウリングをすることも、とても不安でドキドキしていました。しかし、親睦会が始まると、その不安も緊張も一瞬で吹き飛びました。そこにいた皆さんの作り出す雰囲気がとてもあたたかく、楽しく、居心地がいいな、と感じる時間を過ごすことができました。皆さんが「新しい先生ですか？」とたくさん声を掛けてきてくださり、仲間になれたようでとても嬉しかったです。緊張が解けたおかげでボウリングも思いきり楽しむことができました。皆さんの作り出す家族のようなあたたかい雰囲気が大好きです。素敵な一日をありがとうございました。これからどうぞ宜しくお願い致します。

素敵な出会いに感謝

大塚雅子

この4月より江東YMCA幼稚園の職員として、仲間に入れていただくこととなりました。学生時代から今日まで、ボランティアリーダーとして、リーダーOGとして、キャンプや多くの活動に参加させていただき、その中でたくさんの方々との出会い、そして、充実した時を送ってきました。こんな「YMCA大好きっ子(年齢的に「子」でいいのか疑問ですが…)」の私ですが、4月20日に開催された江東センター親睦会のボウリング大会に初参加ともなると、さすがの私でも胸はドキドキ……。しかし、そんな緊張や不安もボウリングが始まってしまうと跡形もなく消え去りました。幼い子どもたちから人生の大先輩まで、みなさん遊びであっても手は抜かず、真剣そのもの。しかし、顔には満面の笑みが。そして、仲間の一投一投に大興奮する姿や、幼い子どもたちが、小学生に助けられながらも、大人顔負けの作戦を立てる姿には拍手を送りたくなりました。さすがYMCAです！！この様な素晴らしい仲間に出会えたこと、同じ時を過ごせたことに、嬉しい気持ちと感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。そして、今後共よろしく願いいたします。

笑顔のハイタッチが最高

前野貞治

ボウリング初めて!!の長男(小2)と次男(年長)、ボウリングって何でしょう…の三男(7ヶ月)と共に家族5人で参加させていただきました。

お子さまレーンに救われつつ、長男も次男もストライクもスベアも取れて得意気、上機嫌でした。おとももスコーンツツとストライクやスベアが取れた時の笑顔のハイタッチが最高でした。幸子園長先生と安藤さんにも子どもたちを見守っていただきながら、みんなで玉の行方とピンの倒れ具合に注目し、とても一体感のあるレーンでゲームを楽しむことができました。

ボウリング大会後の大宴会では、抱っこしてもらえるの大好き三男を皆さまに可愛がっていただきながら、楽しいひとときを過ごせました。ありがとうございました。



みく先生

まさこ先生

編・集・後・記

■賛否両論ありますが、めでたい感じで新元号『令和』を迎えられるのは良いと思います!(K.U)

■令和最初のプリテン。。。全然ピンとこない。。。令和に馴染むのに少々時間がかかりそうなのは吾輩だけではないはず。。。平成最後の1日は仕事とワイズの書類整理でほぼ終了。なんだかな〜。T.A

■令和元年、ラグビーワールドカップ開催!しかしチケットは買えませんでした。トホホ……T.Y